

ALL JAPAN REVIVAL MISSION NEWS

全日本リバイバルミッションニュース



渡り終ると、エリヤはエリシャに言った。「私はあなたのために何をしようか。私があるところから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のものになりますように」と言った。 第11列王記2章9節

あなたの霊の二つの分け前が私のものになりますように!

8月1日、前日から滝元明先生のもとに駆けつけ、祈りと深い交わりを頂いていました。先生の召される時は間近と実感しましたが、その夜は一旦失礼しました。当日、朝5時15分お知らせを頂いて、直ぐ駆けつけました。まだ先生の手は温かく感じられ、「死は勝利にのまれた」(1コリント15:54)とのみことばが臨みました。主に栄光を返した次の瞬間、「先生の2倍の霊を私にください!」と叫んでいました。

うれかなしい!!!

正直言って、今私は、「うれかなしい」の心境です。「うれしい」は、先生の見事な凱旋です。これ以上の生涯と奉仕の結末はありません!「悲しい」は、もはや先生の透き通った目で輝くお顔を見ることが出来ない、先生の魂に温かく呼びかけるお声を聞く事が出来ない、更に活発なしかも大胆な行動を共にする事が出来ないという悲しみです。

リバイバルを!!!

先生の最後の叫びは、「リバイバルを!!!」でした。私たちは先生の二つの霊の分け前を頂いて是非でもリバイバルの実現のために前進しましょう。先生は私にとって、

①いのちの恩人です。

1954年家族の猛反対のうちに神学校に入りました。二度と家の敷居はまたくな!と勘当されたのです。ところが青天の霹靂、翌年、イースターの2日後、母から手紙が来ました。「喜一や、母を許しておくれ! キリストを信じ、洗礼も受けました。いつでも帰っておいで!」滝元明先生の明快なメッセージにただ一度で捉えられたのでした。現在近い親戚中で75人がクリスチャンになりました。

②奉仕の恩人です。

1989年、神様の新しい挑戦で、神戸の神学校校長を辞任しました。そのとき明先生が、甲子園球場で伝道大会を! という日本で初めての挑戦を受けられ、1993年に実行するという決断をされました。そして私に実行委員長を依頼されました。「見よ、わたしは新しい事をする」(イザヤ42:19)「わたしの霊によって」(ゼカリヤ4:6)のみことばに励まされ、受け入れ、全日本リバイバル甲子園ミッションは、日本宣教史上画期的な栄光を拝しました。そしてその後、ミッション代表として奉仕させて頂いて今がありま

す。神の摂理と滝元明先生による奉仕への転換でした。

③生き様の恩人です。

純潔、純真、純情一徹な生き方は、私の模範です。イエス様と明先生に出会い、一緒に生き、一緒に奉仕できた事は、私にとってかけがえの無い人生となりました。

先生の霊の二つの分け前を!!!

11月のインパールリバイバルミッション、ナガランドリバイバルミッション、そして2016年度の47都道府県巡回伝道で、環太平洋リバイバルミッションが驚くべき救霊の前進となりますようにと祈ります。日本中、アジア中、いや世界中の、先生を慕い、愛し、同心の方々全部の人々がこそって二倍の霊に満たされ、天上の先生とともにリバイバルのために立ち上がりましょう。



●全日本リバイバルミッション代表
●リバイバル聖書神学校名誉校長
Kiichi Ariga

有賀喜一

For our 20th Anniversary:
Asia/Pacific Rim Mission



2015年

11月25日 [水]—26日 [木] マニプール州インパール
会場 / MBCセンター教会

11月28日 [土]—29日 [日] ナガランド州コヒマ
会場 / NBCCコンベンションホールほか

本大会ツアーにご参加ください!

(注意: 帰国日が変更になりました)

11月23日 [月]—12月2日 [水] (10日間) 東京・成田出発
ツアー基本料金: 219,800円 (税込)

※この他、別途諸費用(燃油サーチャージ等)が必要です。

(現在は32,320円ですが、情勢やレート変動により増減する可能性があります)

※インドへの旅行はビザ申請が必要です。(別途料金により申請手配できます)

※ツアー申込締切は、2015年9月30日(水)必着です。参加希望者は今すぐお申し込みください。

申込用紙が必要な方は、リバイバルミッション事務局までお問合せください。

ナガランド・インパール
リバイバルミッション
Nagaland Imphal
Revival Mission

ナガランド・インパール 決起大会フォトレポート



大きな期待!! ナガランド・インパール リバイバルミッション決起大会レポート

8月19日から26日まで、ナガランド宣教師カメイ先生と共に、ナガランドとインパールにおいて、決起大会を開催させて頂きました。8月20日は、ナガランド・リバイバルミッションの現地実行委員会が行われ、大きな期待と、熱気を感じました。翌日はナガランドで最も高地に位置する、チョズバ戦争記念公立学校(103人)で講演。全員がクリスチャンで、すばらしい集会となりました。続いて、バプテスト神学校特別礼拝で奉仕。190人が集い、熱気につつまれました。23日は、900人の礼拝者と共に、感動的な和解の時とな

り、夜のリバイバル教会(250人)での集会は、天が開かれる集まりとなりました。翌24日はコヒマからインパールへ車移動。12人の先生方と実行委員会を持ちました。ナガランドのクリスチャン率は90%ですが、インパールは35%です。様々な戦いの中、しっかりと信仰に立ち、期待してリバイバルミッションの準備をされていました。

11月の本大会が、和解とリバイバルのために用いられるよう共に祈り、素晴らしい決起大会となりました。とりなしを心から感謝いたします。続けて、この働きのために祈り、ご参加ください!

有賀 喜一



2016年は「47都道府県・巡回伝道」計画中!

全日本のリバイバルのためお祈りください。

リバイバル聖書神学校

2016年度新入学生募集!

リバイバル聖書神学校では、来年度の入学生を募集します。
出願締切=第1次締切/2016年3月末日 ● 第2次締切/2016年6月末日

早期出願者には特典あり!

2月末日(必着)までに
出願された方は、入学金を20%
割引させていただきます。
神学校入学を希望される方は、是非
お早めにお申し込みください!

早期出願割引

3年コース:50,000円

40,000円

2年コース:30,000円

24,000円

1年コース:20,000円

16,000円

(別途消費税がかかります)



無料体験 入学制度を ご利用 ください!

リバイバル聖書神学校では、神学校入学を考えている方々のために、無料で授業に参加することのできる無料体験入学制度を備えています。神学校はウェブサイトや資料だけでは分かりません。DVDでは販売されていない講義、美味しい食事、そして聖霊の恵みあふれる祈りや賛美のひととき...講師の先生方や他の神学生との暖かい家庭的な交わりの中、毎月持たれている神学校の世界をぜひ体験してみてください!

●無料体験入学の特徴

- ・毎月行われているリバイバル聖書神学校の授業を受講することができます。
- ・登録料・授業料無料!滞在費(食費・宿泊費)のみで参加できます。
- ・年間を通じていつでも、1講義から参加できます。

※無料体験入学をご希望の方は、神学校事務局までお問い合わせください。
※無料体験入学はお一人様1回限りとしてさせていただきます。通常の聴講は随時受け付けています。

2015年10月・11月 神学校スケジュール

- 10月**
10月6日(日)
1~3級:ヨハネの福音書(平岡修治)
4級:宣教師の聖書神学(有賀喜一)
5級:特別講座-祈りの学校(有賀喜一)
- 10月7日(水)
1~2級:宣教師の聖書神学(有賀喜一)
3~4級:ルカの福音書(山崎ランサム和彦)
19:30~ 聖書の森新機
- 10月8日(木)
1~3級:宣教師(高橋謙子)
4級:宣教師の聖書神学(有賀喜一)
5級:1年生-聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2~3年生:キリストの良い証人(有賀喜一)
- 10月9日(金)
1~2級:ルカの福音書(山崎ランサム和彦)
3~4級:聖約戦いの聖相(滝元剛)
- 11月**
11月3日(日)
1~3級:ヨハネの福音書(平岡修治)
4級:宣教師の聖書神学(有賀喜一)
5級:特別講座-賛美と聖約戦い(滝元剛)
- 11月4日(水)
1~2級:聖約戦いの聖相(滝元剛)
4級:エレミヤ書(山口貞)
19:30~ 聖書の森新機
- 11月5日(木)
1~2級:エレミヤ書(山口貞)
3級:宣教師の聖書神学(有賀喜一)
4級:ルカの福音書(山崎ランサム和彦)
5級:1年生-聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2~3年生:キリストの良い証人(有賀喜一)
- 11月6日(金)
1級:宣教師の聖書神学(有賀喜一)
2~4級:ルカの福音書(山崎ランサム和彦)

◆お問い合わせ資料請求は今すぐ! 神学校事務局まで

REVIVAL BIBLICAL SEMINARY
リバイバル聖書神学校
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6720 Fax.0536-23-6220
E-mail: seminary@j-revival.com
ホームページ: <http://www.j-revival.com/rbs/>

太平洋戦争70年後の今 福音宣教を考える

シリーズ⑧ SIRネットワーク代表 瀧元望

1945年7月25日、大分県津久見市の沖合に浮かぶ保戸島にグラマン戦闘機が襲来し、保戸島国民学校を爆撃しました。授業中だった小学生124名、教師2名、幼児1名が犠牲となる悲惨な出来事が起きました。それから70年後、7月25日。アメリカ人の青年、アメリカ人と日本人の間に生まれた中学生2人、私の息子と孫2人を連れ、佐伯市在住のクリスチャンの92才のおばあさんとその娘さん、お孫さんと共に保戸島を訪れました。

70年経ったその日にも、小学校校庭に建てられた慰霊碑や島にある寺では慰霊祭や供養が行われ、報道陣も含め多くの人々が保戸島にやって来ており、普段は静かな島が人々で賑わっていました。

慰霊祭が終わった小学校に向かい、真の神様の前にとなりし祈る時を持ちました。アメリカ人の青年は「この島を傷つけたアメリカ人の罪を赦してください」と祈り、92才の長崎で原爆に遭遇し九死に一生を得たという経験を持っておられるおばあさんは「イエス様の十字架だけが

敵しをくださり、いやしをくださることを感謝します」と祈っていただきました。92才から7才までの世代を超えたとりなしのチームでの祈りを通して、神様は70年後に「将来と希望」をくださることを受け取る時でした。

祈り終わったところに、喪服を着た島の老人がやってきました。88才のおばあさんで、弟が爆撃の犠牲になったという方でした。アメリカ人の青年やハーフの中学生を怪訝な顔をして見ていましたが、私たちがクリスチャンで神様と島の方々の前に悔い改め、謝罪するために来たことをお伝えすると、「本当に有難うございます。遠くから皆さんが来てくださって」と深く感動し、深々と頭を下げられました。神様はひとりの方に会わせ、「和解の福音」を届けることを計画されていたことが分かりました。

太平洋戦争末期、沖縄の地上戦を前後して、日本全土の約130の市町村が空襲を受け、広島、長崎の原爆の犠牲者を合わせると60万人以上の人々の命が失われました。空襲を受けた都市の特徴の一つは、皮肉なことにその市街地の道路が広く、戦後、近代的な町作りがされていることにあります。「私たちの町をアメリカが焼いた」「日本軍はだらしなく爆撃機を打ち落とすことも、何にも出来なかった」「町が綺麗になって、道も広くなって返って良かった」などとその町の人々には色々な反応があります。

焼け野原になったその町に、欧米からの宣教師がやって来て、戦後の福音宣教は再スタートしていきました。イエス様の「福音」が町を焼いた「敵国」から伝えられる。「鬼畜米英」と数ヶ月前まで叫んで米英を呪っていた人々が宣教師の元に群がる。戦後のドサクサの中で貧困に陥く民衆の心の深くに、敵意や憎しみがしま込まれたことは想像に難くありません。

GHQの占領期が過ぎると、日本の教会の黄金時代は終わり、人々が教会から去って行き、今に至るまでその宣教の歩みは険しく実を見ることに困難を覚えています。「欧米型の宣教方法でなく、日本独自の宣教戦略を」という声を聞くようになってもう久しくなります。とても有用な戦略が語られています。しかし、これらの提案の動機に、欧米に対する敵意や赦さない心がなかったとは言えない気がします。太平洋戦争敗戦後70年。主はこれからの日本の福音宣教に新たな計画をお持ちであることを思われます。それはもしかして、もう一度欧米のクリスチャンと共に手を携えて、互いにイエス様の前にへりくだり、敵し合い、敵意を葬り去って、隔ての壁を取り除き「和解の福音」を伝えることにあるのではと思われれます。

70年前に深く植え付けられた「敵意」をイエス様の十字架によって葬り去る時が来ています。そこから新しい扉が開かれると信じます。

巡回伝道者 滝元明&田中政男メモリアル 賛美と祈りで綴る24時間

●特別ゲスト:グロリアシンガーズ

2016年は巡回伝道の年。
 全日本リバイバルミッションの先駆けとして、
 神からの使命を全うした、
 二人の伝道者、
 滝元明・田中政男両師の働きを思いおこし、
 日本全国47都道府県にむかって走り出そう!



開催日時 / 2016年1月3日[日] 14:00—4日[月] 14:00
 開催場所 / 新城教会 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
 参加費 / 大人4,000円 [登録費1000円・夕食1000円・昼食500円・仮眠 朝食1500円]

第4期目が始まりました! 霊的戦い専門課程

教職者を中心に、教会伝道の現場で霊的戦いを実践しておられる方々のために、
 一歩進んだ霊的戦いの学びを提供する、霊的戦い専門課程。
 4期目の学びも毎回新しいテーマと切り口から、有意義な学びがなされています。

10月度日程

2015年10月26日[月] 10:30—27日[火] 16:00

費用 / 全参加14,139円 [税込・食費・宿泊費含む]

お問い合わせ、参加申込みは、神学校事務局まで。

※予定は変更になる場合があります。

※霊的戦い専門課程は通常のセミナーとはことなり、教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。

●次回以降のスケジュール(すべて月曜日～火曜日)

2015年12月7-8日
 2016年1月25-26日 2月22-23日 3月28-29日
 4月25-26日 5月23-24日
 6月27-28日 7月25-26日



リバイバル聖書神学校
 Revival Biblical Seminary
 権力によらず、能力によらず、
 わたしの霊によって
 [ゴカリ46]



DVD講座の ご案内

1講義(90分2,000円)からでも受講
 可能!登録無料、ご注文合計3,000円
 以上の場合、送料無料でお届けします!
 便利でお得なDVD講座をぜひご利用ください。

●9月度の講義

ルカの福音書1-4 山崎ランサム和彦(全12講義予定) ヨハネの福音書13-15 平岡修治(全21講義予定)
 聖書解釈学入門5 山崎ランサム和彦(全11講義予定) 霊的戦いの踏台10-13 (全30講義予定)
 宣教の聖書神学1-2 有賀一(全9講義予定)

*講義の時間数は変更になる場合があります。*DVDによっては、神学生のみへの提供となるものもございます。あらかじめご了承ください。

Zawameki 12
Jesus is coming soon!
 見よわたしはすでに来り、黙示録の章の節
 サタンの手より音楽を奪回!
 今、主に最高の賛美が
 ささげられる。
Zawameki
シリーズ第12弾。

好評
 発売中!

お求めは、プレイズ出版
 全国キリスト教書店にて取り扱っています。
 プレイズ出版 TEL 0536-23-6195

Zawameki 2015 Schedule

歌おう! 日本の回復を! 叫ぼう! 主への賛美を!

9.26 [土] 18:30~
 L&L 愛知インドネシア
 福音教会
 愛知県安城市東郷町300-65

10.2 [金] 20:00~
 L&L 加古川バプテスト教会
 兵庫県加古川市加古川大塚2-3



Zawameki 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
 Tel.0536-23-0024 Fax.0536-23-6220



10.10 [土] 14:30~
 Zawameki Worship Show 東京Vol.128
 会場 / お茶の水クリスチャンセンター
 B1 アイリーン・ホール
 東京都千代田区神田神保町2-1

10.11 [日] 10:30~
 L&L サンライズ
 クリスチャンセンター
 みさと吉川教会
 埼玉県川口市高久1丁目9-22

10.11 [日] 14:30~
 L&L サンライズ杉戸教会
 埼玉県杉戸町幸手3352-2

club@zawameki.com
 郵便番号Zawameki 口座番号 00880-9-56347

Zawameki 青森

10.23 [金] 19:30~
 L&L 青森キリスト教会
 ジョイフル・チャペル
 青森県青森市新田1-12-13

10.24 [土] 15:00~
 L&L 平川キリスト福音教会
 青森県平川市本町1-11

10.25 [日] 10:30~
 L&L 青森バプテスト教会
 青森県青森2丁目2番地10号

10.31 [土] 19:00~

Zawameki Worship Show 新城
 愛知県新城市富沢407-1

11.7 [土] 14:30~

Zawameki Worship Show 東京Vol.148

会場 / お茶の水クリスチャンセンター
 B1 アイリーン・ホール
 東京都千代田区神田神保町2-1

11.8 [日]

10:30~&14:00~

L&L 甲府キリスト教会
 山梨県甲府市北口1丁目1-4

Zawameki ホームページが
 新しくなりました!
 Zawameki 情報
 Photo Report を随時更新!
www.Zawameki.com



会計報告 2015年8月度

収入	支出
前月繰越金	2,665,408
一般献金	2,755,139
教会献金	1,560,886
奨励料見	86
収入合計	4,316,111
事業運営経費	1,052,098
一般経費交通費	332,890
通信費	405,922
印刷費	296,935
印刷70経費	257,522
集合誌経費	999,067
支出合計	3,344,434
次月ミッション繰越金	3,637,085
毎月さわめき経費	910,563
さわめき献金・集金収入一式	535,540
さわめき経費一式	662,366
次月繰越金	783,737

いつも全日本リバイバルミッションのために
 ご支援くださり感謝いたします。
 経済発展の著しいインドですが、その中にあ
 ってナガランド州やインパールのあるマニ
 ール州は以前として貧困率が高まっていると
 いう現状です。当然大会の費用は現地の献金
 だけでは賅うことは不可能です。しかしこの大
 会には計り知れない主の目が注がれていると
 感じます。戦後70年という節目の年に日本のリ
 バイバル、世界のリバイバルの扉を開けるため
 に是非お祈りくださるとともにご支援くださ
 いますようお願いいたします。



ALL JAPAN REVIVAL MISSION
 全日本リバイバルミッション ☎0120-291-372

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
 Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
<http://www.j-revival.com> office@j-revival.com
 ※次回11月号は10月25日発行予定です。